個人向けインターネットバンキングにおけるセキュリティ強化対策
「メール通知パスワード」の導入について

平成２６年３月１７日（月）から、個人向けインターネットバンキング「東和銀行ダイレクトサービス」にセキュリティ強化のため「メール通知パスワード」を導入いたします。

本パスワードは、なりすまし等による不正送金の防止に有効な対策となりますので、「東和銀行ダイレクトサービス」をご利用のお客さまには、振込取引等でお手数をおかけいたしますが、ご理解賜りますよう、よろしくお願いいたします。

１．「メール通知パスワード」の概要

対象取引（「振込・振替」の取引等）を行う際に、メールで通知するパスワードによる追加認証を行うことで、不正取引を防止する機能です。

従来の確認用パスワードに加えて、ご利用の都度、センターから電子メールで通知されたパスワード（メール通知パスワード）を入力することにより、「振込・振替」等を実行していただきます。

○　資金移動に必要なパスワードとして、ログインパスワード悪用による不正送金防止を図ることができます。

２．対象となるお客さま

東和銀行ダイレクトサービスで以下のお取引を行う場合、メール通知パスワードの入力が必須となります。

（１）「振込・振替」（受取人番号方式を除く）
（２）「税金・各種料金の払込み」（民間企業への払込みの場合のみ）
（３）「お客様登録情報変更」
（４）「セレクトＥメールサービス」

現在登録いただいているメールアドレスに加え、最大２つのメールアドレスを追加設定することができるサービスで、重要なメール（メール通知パスワード等）の受信漏れのリスクを削減できます。

（５）「メール通知パスワード利用変更」

※　メール通知パスワードは、ログアウトまたはメール通知パスワードを再度発行するまで有効となります。

※　一定回数、メール通知パスワードの入力を誤ると強制ログアウトとなります。

※　モバイルバンキング（従来の携帯電話）でのお取引には、メール通知パスワードは必要ありません。

３．取扱開始日

平成２６年３月１７日（月）

４．利用開始手続きについて

取扱開始日以降、お客さまがパソコン等での初回ログイン時に出力されるメールアドレス確認画面で登録内容をご確認のうえお手続きください。

５．【重要】「東和銀行ダイレクトサービス」ご利用のお客さまへのお願い

（１）振込・振替を行った際に、現在登録されているメールアドレスに「振込・振替等のお知らせ」メールが届いているかを確認していただき、メールが届いていない場合は、正しいメールアドレスへの変更をお願いいたします。

＜ご注意ください＞

現在本サービスにご登録いただいているメールアドレスの登録相違などによりメール通知パスワードが記載されたメールを受け取れない場合は、お振込等のお取引がご利用いただけなくなります。

①　平成２６年３月１６日まで

これまでどおりダイレクトサービスのメニューからメールアドレスを変更いただけます。

②　平成２６年３月１７日から

手続方法はお取引店またはダイレクトサービスセンターにお問い合わせください。

（２）迷惑メール拒否設定を利用されているお客さまは、当行からお送りするＥメール（ドメイン「@webcenter.anser.or.jp」）が受信できるよう設定してください。

＜メールアドレス変更時のお願い＞

セキュリティ強化の観点から、パスワード通知メールの送信先は、携帯会社の提供するメールアドレス等、インターネットバンキング利用端末とは別端末でのみ受信・閲覧できるメールアドレス（フリーメールアドレスを除く）へ送信することを強くご推奨いたします。

６．その他

「メール通知パスワード」の導入に合わせて、「セレクトＥメールサービス」を導入し、これまで登録いただいているメールアドレスの他に２つのメールアドレスを登録できるよう機能改善を行います。

複数のメールアドレスを追加設定いただくことで、重要なメールの受信漏れのリスクを削減できます。

＜複数メールアドレス登録例＞

メールアドレス　　：　ご自宅のパソコンのメールアドレス

第２メールアドレス：　携帯電話またはスマートフォンのメールアドレス

―――お問い合わせは―――

東和銀行ダイレクトサービスセンター

０１２０－４６９－１０８

受付時間/平日 9:00～17:00（ただし、銀行休業日を除く）

E-mail　direct@towabank.co.jp

以　上